

研究課題「亜鉛欠乏と重症虚血肢患者の臨床転機との関連性について」に関する情報公開

1. 研究の対象

2012年1月から2019年3月までの間に、当院で重症虚血肢と診断された方。

2. 研究目的・方法・研究期間

重症虚血肢の診療における負の因子を検討、その治療戦略を発展させることを目的として、2012年1月から2019年3月までの間に、当院で重症虚血肢と診断を受けた患者さんのうち約60名を対象として、診療情報の中から血行再建術の有無、周術期情報を抽出し検討を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

血行再建術を実施した患者さんの周術期情報（手術時の年齢、性別、身長、体重、併存疾患、内服薬、術式、血清亜鉛濃度を含めた術前採血結果、術前及び術後のABIとSPP、術前血管撮影情報、術後血管撮影情報）等

4. 外部への試料・情報の提供

データ解析に際しては、匿名化されたデータのみを扱います。患者さんの診療情報と個人情報に対応させる連結表を作成しないため、研究に利用する患者さんの診療情報から個人情報へは遡ることは不可能です。

5. 研究組織

名古屋大学医学部附属病院 血管外科

一宮市立市民病院 血管外科 小山明男（データ解析）

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 血管外科 教授 古森公浩

052-744-2224